

# 『ふるさと景観再生の手引き』を策定しました！

～岩手県沿岸地域復興に向けた景観形成の基本的考え方～

都市計画課

県では、東日本大震災津波からの復興まちづくりにあわせて良好な景観の形成を図っていくことを目的として、『ふるさと景観再生の手引き ～岩手県沿岸地域復興に向けた景観形成の基本的考え方～』を策定しました。

本書は、本県沿岸部の市町村や関係者が、東日本大震災津波からの復興まちづくりを進める上での景観形成の手がかりや地域毎の配慮事項等を、本県沿岸部の自然環境や歴史・文化・風土などの特徴を踏まえながら取りまとめたものです。

ここでは、「景観形成の手がかり」と「地域毎の配慮事項」の主な事例をご紹介します。

## I 景観形成の手がかりの主な事例

<p><b>1 自然を読む</b> 地形を読む</p>  <p>美しい断崖（田野畑村北山崎）</p>	<p>眺望を読む</p>  <p>山頂からの眺望 （陸前高田市箱根山）</p>	<p>気象条件・地域風景を読む</p>  <p>山斜面からの風を防ぐ石垣 （大船渡市泊）</p>
--	---	--

<p><b>2 歴史を読む</b> まちの骨格を読む</p>  <p>かつての街道（宮古市鎌ヶ崎）</p>	<p>場所の記憶を読む</p>  <p>県指定有形文化財の吉田家住宅 （陸前高田市）</p>	<p>伝統行事を読む</p>  <p>けんか七夕の山車 （陸前高田市）</p>
--	---	--

<p><b>3 将来の計画を読む</b> 復興計画を読む</p> 	<p><b>4 地域の文脈に従う</b> 自然に寄り添う</p>  <p>斜面に沿った集落 （釜石市唐丹小口浜）</p>	<p><b>5 まとまりを意識する</b> 地域に根ざした基調となる要素を見つける</p>  <p>地場産による石垣（大船渡市吉浜）</p>
--	---	---

### 6 総合的に計画する

復興の初期段階から景観に配慮する



防災文化の定着と継承を進める



## II 地域毎の配慮事項

### 1 海岸部

防潮林を再生する



産業空間の賑わいを演出する



眺めの良い場所をつくる



### 2 市街地

まちの骨格を継承する



### 3 集落部

地形に寄り添う



### 4 高台の新住宅地

地域性を見出す



日常的に親しまれる施設をつくる



詳細は、岩手県のホームページからご覧ください。『ふるさと景観再生の手引き』で検索！

<http://www.pref.iwate.jp/view.rbz?nd=830&of=1&ik=3&pnp=17&pnp=66&pnp=784&pnp=830&cd=4157>